

平成28年度
学校経営の重点

本気で学校力向上！ 学びの花を咲かせよう
～子ども力・教師力・地域力で学校力UP！～

帯広市立帯広小学校

学校だより

平成28年10月17日

No 18



帯小の窓

総合学習ユニット道徳
スマイリング活動

地域とつながる「かけはし交流」

一年生
シルバーヒルズくるくる



最初に歌を2曲披露しました。グループごとに、あやとり・けん玉・折り紙・かるた・トランプ・お絵かきなどで交流しました。帰りにはさみしそうにしているお年寄りの様子を見て、一緒に悲しくなる子もいました。優しい気持ちが伝わってきます。

六年生
鉄南保育園



テーマはやさしさ大作戦。子どもたちの企画は「UST～ユニバーサルスタジオ鉄南～」6つの遊びのブースを用意して園児たちを楽しませました。こんなに優しいお兄さんお姉さんがいる帯小に入学するのが楽しみだなあと感じてくれたら大成功です。

四年生
藤花保育園



子どもたちが大切にしたいと考えたテーマは「みんなが楽しめること」「思い出に残る交流会」「笑えること」「喜んでもらえること」。伝えようとすると思えてくれることが実感できた交流会になりました。

地域の施設や、そこで働いたり生活したりしている人たちとの交流は、教育的価値がたくさん含まれています。また、シチズンシップ教育(市民性・地域貢献など)としても大きな意義があります。子どもたちが、将来、社会の中で他人を尊重し円滑な人間関係を維持するために必要な資質や能力を身に付け、人や地域のために貢献できる人に育って欲しいですね。

これからも地域にでかけ、地域とつながる帯広小学校でありたいと思います。

子どもたちに確かな学力を！

ここがポイント！

★こんなことも・・・



学力分析会議



学力向上会議

学力分析会議は、全国学力学習状況調査実施翌日に、全教師で自校採点をします。児童の不得意な領域や解法、学習意欲や生活習慣の分析も含めて今後の指導内容や方法、授業改善策を検討します。また、文科省の結果公表の9月にも行い、全国との比較・検討も行います。

学力向上会議は、単元テスト・CRTの結果を細かく分析し、全て80%以上の数値目標の達成状況を確認し、重点単元の選択や少人数指導のコース分けの方法、学習指導法について改善策を検討します。

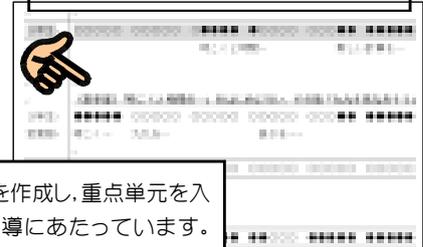
重点単元の設定

学力向上会議や学力分析会議で明らかになった全国学力学習状況調査や単元テストなどから共通して課題が見られる単元を「重点単元」に設定し、正答率で伸び悩んでいる領域を重点的に指導します。主に少人数指導TT・ST・教科担任をフル活用しています。

学力向上に関する様々な取組は、保護者に「**学力UP便り**」で随時お知らせしています。



指導計画一覧を作成し、重点単元を入れ替えながら指導にあたっています。



全国学力・学習状況調査の結果から

4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果が、このほど文部科学省から公表されました。

本校は、国語・算数における基礎基本を問うA問題、活用力を問うB問題ともに全国平均を上回る結果となりました。

本校がこれまで継続的に取り組んできた学力向上のための様々な取組が一定の成果として捉えることができます。

調査結果は様々な観点から分析し、これまでの指導の実態や過去5回実施した調査結果などに関連づけながら、今後の指導に生かしていきます。

なお、この調査は小6・中3を対象に行われましたが、学力の全体的な傾向はどの学年にも共通して見られます。

学力は、1年生から基礎的・基本的な学習事項を確実に身に付けることが最も大切です。ご家庭においては、4月に配付した「**学力UP便り**」(家庭学習の取組)を参考に、家庭学習の習慣を身に付け、基礎的・基本的な学習内容をしっかり定着するように、お子様への声かけや励ましをお願いします。

国語 A・B 算数 A・B すべて

全国平均を上回る！

質問紙から

本校では、家庭学習の時間を「学年×10分+10分」と呼びかけていますが、「1時間以上勉強する」と答えている率は全国平均を上回る結果となっています。学力調査の正答率の高さと関連し、家庭で机に向かう習慣が、学力の向上に大きく影響していると言えます。

子どもたちの頑張りと共にご家庭での協力が大きな力となりました。

学習以外の、学習意欲や生活、規範意識などを問う質問では、「物事を最後までやり遂げて嬉しかったことはありますか」「自分にはよいところがあると思いますか」「学校に行くのは楽しいと思いますか」「学校で友達に会うのは楽しいと思いますか」では、全国平均と比べて大変高い値で、子どもたちの生活に対する満足度を見ることができました。

* 平成28年度全国学力・学習状況調査の詳細は、先日配付したプリントと、ホームページ「学力向上」のコンテンツ(近日中にUP予定)をご参照ください。